



# 会員・ボランティア 通信

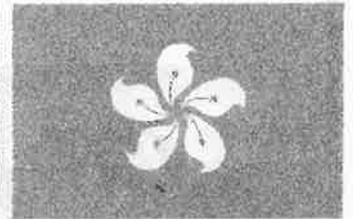
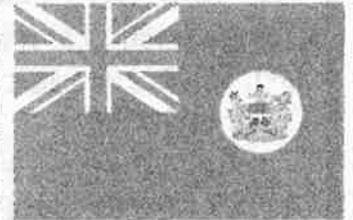
2024年7月号

佐賀市国際交流協会

Newsletter of the Saga City International Relations Association

暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。1997年7月1日は、香港が英国から中国に返還された日です。香港には1989年から2年間駐在していました。住まいが香港島、仕事場が九龍半島にあり、とても深い所を通っているMTR(地下鉄)で通勤していました。今の様にネットが普及しておらず、朝刊を日本から毎日空輸してもらったり、日本のデパートにある書店に雑誌を買いに行ったりしたことを思うと隔世の感があります。ただ当時から銀行のATMは街の至るところにあり、24時間手数料無料で使え、今の日本より便利でした。

まだ空港が湾内にあり、離着陸時にはビルのすぐそばを飛ぶのが刺激的でした。若い時に異国での生活を経験させてもらって幸せだった、と思います。帰国後、返還前に1度訪れて以来足が遠のいています。35年の変化を確かめに行くのも良いかもしれませんね。



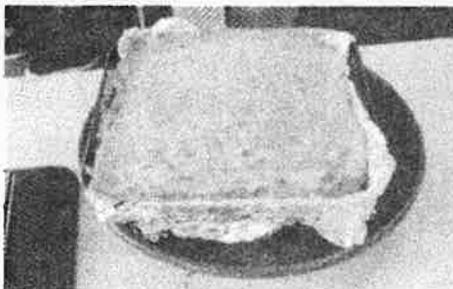
## 【報告】6月29日(土)「ポーランド料理講座」を開催しました

令和6年6月29日(土)アバンセ3階料理実習室において、ポーランド料理講座を開催しました。佐賀市在住でポーランド出身のシルベステル(Sylwester)さんを講師に迎えて、カルタツツエ(じゃがいもでお肉を包んだ料理)とセルニック・ロサ(ポーランドのチーズケーキ)を教えていただきました。



カルタツツエ

たくさんの方々に参加していただき感謝しております。皆様のご協力で楽しい時間を過ごすことができました。



セルニック・ロサ



講師を囲んで記念撮影

## 【報告】国際理解講座「国際ワールド音楽ツアー」を開催しました

令和6年7月6日(土)アバンセ2階音楽スタジオにおいて、「国際ワールド音楽ツアー」を開催しました。今回は、アンサンブル・パストラレの皆さんをお招きし、25名の参加を頂きました。

今月より開催されるパリ五輪に因んで、フランスの「おおシャンゼリゼ」に始まり、ヨーロッパ～アジア～アメリカ～南米へと、14曲の音楽の旅を楽しみました。

演奏の合間には、作曲者の思いや文化背景の説明もあり、「音楽は国を超え、言葉を超えて学びを得られる」ことを感じました。

世界各国の打楽器を使った聴衆者参加の楽曲を取り入れていただいたり、日本の曲では一緒に歌やハミングしたりと、とても楽しい会になりました。



アンサンブル・パストラレのみなさん



多くの参加を頂きました



打楽器で演奏に参加

## 【募集】令和6年度 第1回日本語集中講座受講生募集！

日本語集中講座では、日本語がほとんどできずにお困りの外国人を対象に、2週間で36時間集中的に日本語の学習をする場です。佐賀へ来たばかりの方、日本語が身につかず日本語学習が思うように進まない方などを対象としています。日本語学習を進める上で一番大切な初級の段階を、専門の日本語教師の方から直接指導を受けられます。

お知り合いの外国の方がいらっしゃいましたら、ぜひ、ご紹介ください。

期 間：2024年9月2日(月)～9月13日(金)

場 所：佐賀商工ビル会議室(佐賀市白山)

受講料：500円(12日間の教材費)

※その他の詳細については協会までお問い合わせください。

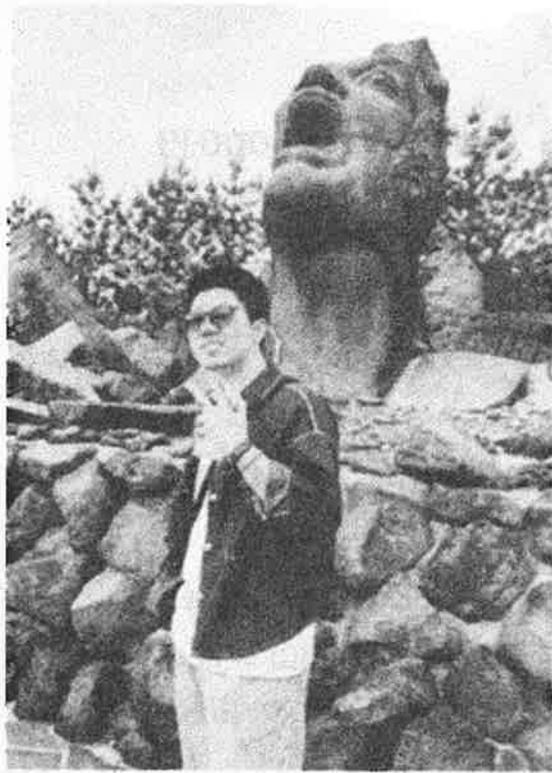
電話(0952-29-0322)またはメール([sagakokusai@yahoo.co.jp](mailto:sagakokusai@yahoo.co.jp))



# 奨学生を紹介します

去る6月27日(木)、佐賀市内の大学に在籍する私費留学生への奨学金交付式があり、バングラデシュ、ミャンマー、インドネシア、中国、ナイジェリア、ネパールの6ヶ国の方が出席されました。みなさん、将来の目標をしっかりとっておられ、また、佐賀市民との交流も深めたいというお話でした。今月から25年2月まで奨学生のみなさんが「自己紹介」を寄稿していただきます。講座でお会いしたらぜひお声掛けしてください。

## 【シュ・ザウキ さん】



### ◆名前・大学名・学部・学年:

ZHU ZEXI (朱 澤喜)

佐賀大学 理工学研究科 建築環境デザイン専攻修士2年

### ◆出身地:

中国 安徽省 合肥市。合肥市は安徽省の省都であり、長江と淮河の間に位置しています。歴史が深く、泸州文化が代表的な文化です。現代と歴史が融合した新しい都市です。

### ◆趣味/特技:

趣味は写真撮影、歌を歌う、映画鑑賞です。

特技は言語力(中国語、日本語、英語)とパソコン操作です。

### ◆佐賀の好きなところ:

お気に入りの場所は、静かでのんびりとした雰囲気と、快適な気候が私の故郷と似ており、生活がとても心地よいです。

### ◆ひとこと:

より多くの外国人と交流を深め、異なる文化を経験したり学んだりすることを楽しみにしています。

### ◆名前・大学名・学部・学年:

NWAKAMMA CHIDIEBERE JEREMIAH

佐賀大学 理工学部 電気電子工学科 修士2年

◆出身地: ナイジェリア、アナンブラ州イビア。イビアは、行政首都で人口は約43万人、イボ語と英語を話します。農業が盛んで、パーム油、キャッサバ、ヤムイモ、ココヤムや野菜で経済が成り立っています。人々は勤勉で親切です

### ◆趣味/特技:

サッカーとランニング。

半導体の欠陥評価。

### ◆佐賀の好きなところ:

場所:佐賀城跡と

その周辺の公園

お店:ドラッグストアモリ

とゆめタウン

好きな行事:

栄の国祭り



【ヌワカンマチデーベレ ジェレミアさん】

◆ひとこと:佐賀市は、日本文化のユニークなエッセンスが息づく場所です。風光明媚な風景と歴史的建造物の調和がとれています。街は豊かな緑、穏やかな川、絵のように美しい山々に囲まれており、自然愛好家の天国です。人々は、温かさとおもてなしで知られています。伝統的な価値観を支持しながら現代性を受け入れ、歓迎的でありダイナミックで活気に満ちたコミュニティを作り出しています。佐賀県での生活で、日本の習慣や伝統を深く理解できました。地元のお祭りに参加したり、本格的な日本料理を味わったりしたすべての経験が、この魅力的な文化への理解を深めてくれました。佐賀県の農業の伝統は、私の心に響き、故郷であるイビアを思い出させます。佐賀県の人々の農業への献身と持続可能な生活は刺激的です。イビアと同じように、農業は地域経済のバックボーンを形成しており、この共通項がより強いつながりとくつろぎを感じさせてくれます。佐賀市での生活は、自然の美しさ、豊かな文化、そして本物の人とのつながりが見事にブレンドしているということを公表できて嬉しく思います。伝統的な価値観と現代の生活が出会う場所であり、訪れる人にとってユニークで豊かな体験になります。

## 《協会会員の募集について》

THANK  
YOU

佐賀市国際交流協会では、市民参加の国際交流を進めるため、各方面からの参加・協力を得て協会の機能充実を図っています。当協会の趣旨に賛同し、協会の運営・事業に協力していただける個人・団体・企業等、各分野から広く会員を募集しております。

ご興味のある方がいらっしゃいましたらご紹介ください。

◇個人会員 年会費 1口 1,000円 ◇団体会員 年会費 1口 5,000円

- 1.当協会が開催するイベントに無料で(一部参加費負担有り)参加できます。
- 2.毎月1回発行の「会報」と年2回発行の「サガタイムズ」(佐賀市国際交流員からのお便り)をお届けします。

※会費納入について、郵便局にて振り込みをご希望の方には振込用紙を送付しますので、ご連絡ください。

R6年度 継続・新規会員のご紹介(敬称略・順不同)(令和6年7月14日現在)

### 個人会員

矢ヶ部 さゆり・南里 佳子・御厨 安子・野中 美遥・一貫坂 智広・石井 貞好・坂井 猛郎  
吉村 克成・古賀 伸輔・香月 恭彦・宮崎 直樹・樋渡 洋子・千住 勇夢・梶山 紋哉・  
千綿 仲代・伊東 啓次・掛林 けい子・太田 直彦・江頭 奈々美・黒江 ことみ・富永 淳子  
グルシャイエフ・アリーナ・江口 真紀・江口 七海

※相良 隆弘 様(6月号の誤字失礼いたしました。お詫びして、訂正いたします。)

### 団体会員

栄の会・西九州大学・佐賀バルーンフェスタ組織委員会・佐賀女子短期大学  
株式会社 ミスマチ・東武トップツアーズ株式会社・佐賀大学国際交流推進センター

・新規/継続会員の皆様ありがとうございました。

### 佐賀市国際交流協会

Saga City International Relations Association  
〒840-0801 佐賀市駅前中央 1-8-32 (スクエアビル 1F)  
TEL: 0952-29-0322 FAX: 0952-40-2050  
E-mail: sagakokusai@yahoo.co.jp